第45回全道自治労野球大会ニュース

編集・発行　大会実行委員会事務局教宣班
２０１１年８月７日発行（第３号）

大会２日目は、４球場で２回戦と準々決勝を含む計12試合を行った。

前回、前々回の優勝チームがともに２回戦で敗退する波乱の展開となったが、夏の暑さに負けない、熱戦が繰り広げられた。

オーシャンスタジアム

【別海2-3函館】（延長11回）

２回表、別海が先制するも、４回裏、函館竹林の左中間適時打、種崎の中前打で逆転。６回表、四球と２失策で別海が同点に追いつき、その後両投手の好投により延長戦に。

11回裏、一死一塁から、函館・濱出が左翼前適時打、走者一気に本塁生還しサヨナラ。

【倶知安10-0滝川】（7回コールド）

倶知安は２回に四死球などで二死満塁、亀岡が走者一掃の適時打を放つなど一挙４得点を挙げ、４、５回にも計６点を挙げ試合を決めた。

滝川も走者は出したが、倶知安の瀧上投手の前に無安打に終わり、完封負けを喫した。

西桔梗野球場

【函館4-5倶知安】

両チームとも得点圏に走者を出すが、好機を生かせないまま中盤へ。倶知安は５回表、二死二・三塁から相手牽制ミスにより先制。

追う函館は６回裏、２適時打などで一挙３点を挙げ逆転に成功。

しかし倶知安も７回表、岩井、亀岡の適時打で４得点を挙げ再びリード。８回に函館が１点差まで追い上げるも力及ばず。

【苫小牧消防0-2石狩】

序盤戦は苫小牧・弦地、石狩・獅子内の好投で投手戦となる。

５回裏、石狩の鈴木が左中間への二塁打で先制し、続く佐々木の右前打で加点した。苫小牧は、獅子内に１安打完封負けを喫した。

【白糠7-3登別】

白糠は４回表、無死二・三塁から五十嵐の投ゴロで先制、続く丸山の二塁ゴロの間に加点する。５回表には山崎のランニングホーマーで一挙３点、７、８回にも２点を加えた。登別は７回裏に田窪の本塁打で１点、９回裏にも２点を返したが、反撃及ばなかった。

南茅部運動広場野球場

【白糠2-5石狩】

石狩は２回裏、佐々木の左中打で先制し、３回裏にも追加点を挙げ２点のリード。対する白糠も６回表に、田中の左翼越え２ランで追いついたが、その裏、石狩の鈴木と佐々木の適時打で再び２点差に。石狩は８回裏にも追加点を挙げ、エース部田の九奪三振の力投で逃げ切った。

【士別9-2大空】（7回コールド）

士別は初回、一死二・三塁から畑山の右中間を破る２点適時打で先制、その後も四球や守備の乱れを突き３点を追加する。

その裏、大空・斉藤が右翼線を抜く二塁打を放ち、一橋が中前適時打で１点返し、３回にも１点を加点した。

しかし士別は４回５回に、各々２点を加え、大空を突き放した。

【苫小牧市職3-7北見消防】

序盤に両チーム２点ずつを取ったあと、苫小牧の継投・平田と北見の堀口の息詰まる投手戦に。

北見は７回裏、二死一・二塁から三盗。ここで三塁への送球が逸れ１点を追加、均衡が破れる。８回裏一死満塁から、暴投で１点、さらに斉藤の右中間を破る走者一掃の三塁打で３点を追加。

苫小牧は９回表、一死一塁から代打・近澤の中越え二塁打で１点を返し、連続四球で満塁となるが伊藤が併殺打に倒れた。

北斗市運動公園野球場

【士別12-2北見消防】（7回コールド）

士別は初回、先頭・士屋の右中間を破る二塁打を皮切りに、坂本が左前に運び先制。続く鯖戸の適時打でこの回２点を挙げる。さらに２回に１点、４回にも２点を加点した。

北見消防も１回裏、青山の三塁打などで１点を返し、５回にも大藤の中堅打を足がかりに１点を加点し、追い上げムードに入るがその後、士別の猛打が爆発、６回に４点、７回に３点を加点し、一気に試合を決めた。

【森6-2帯広】

森は初回、濱野の左打で先制、２回表にも池田、山本の適時打で２点を重ねる。帯広は３回裏、石橋の右翼越えで１点を返すが、４回以降、着実に加点した森に５点差をつけられる。最終回、帯広は連続打で塁を埋めるも、森の寺澤の力投の前に、１点を加えるにとどまった。

【天塩0-4長万部】

長万部は１回裏、三上の左翼本塁打で１点を先制し、３回裏にも追加点を挙げる。その後、両投手の好投により試合は終盤へ。８回裏、長万部・兼松の左中間ヒットと佐藤久のスクイズで２点を加え試合を決めた。

【森0-3長万部】

序盤から中盤にかけて、両チームの堅守と森・斉藤、長万部・三上の両エースの好投で無得点のまま終盤に入る。７回裏、長万部・黒島が左翼へ２ランホーマーを放ち、続く三上の左前打で加点、この回に一挙３得点で、森を振り切った。